



第1問:A1～A2レベル(基本的な情報の理解)

○ 目的: 犬種、色、していることなど、写真から読み取れる最も基礎的で具体的な情報を理解できるか。

音声スクリプト(話者:友人 A)

「見て!この犬、トイ・プードルだよ。毛が茶色で、芝生の上に立っているね。誰かにリードでつながれているみたい。」

問題1:この写真はどんな犬ですか。

1. 黒い毛をした大きな犬です。
2. 茶色の毛をしたトイ・プードルです。
3. 白い毛をした柴犬です。
4. 散歩をしていない猫です。

第2問:B1～B2レベル(状況の把握と推測)

○ 目的: 写真の状況を具体的に理解し、その状態や感情について、単純な文法を超えた自然な表現(B1-B2レベルの語彙・表現)を用いて推測できるか。

音声スクリプト(話者:友人 B)

「この子、ご機嫌だね。しっぽを振っているから、きっと散歩が楽しくてたまらないんだろう。トリミングもきれいに施されているし、飼い主さんに可愛がられているのが一目瞭然だよ。」

問題2:話者は、写真の犬を見てどう感じていますか。

1. 散歩に飽きて、早く家に帰りたい様子だ。
2. 毛が汚れていて、手入れが必要だと感じている。
3. ご機嫌で、飼い主に可愛がられていると推測している。
4. 訓練中なので、緊張して落ち着かない状態だ。

第3問:C1レベル(文脈の深い理解と抽象的な表現の解釈)

○ 目的: 画像をきっかけに語られる、社会的な文脈や専門的な知識(トリミングや犬種の特徴)に関する抽象的で複雑な表現(C1レベルの語彙・表現)を理解し、話の要旨を把握できるか。

音声スクリプト(話者:専門家 C)

「この画像から、トイ・プードルの典型的な毛質の特徴と、専門的なトリミング技術が窺えますね。この犬種の魅力は、その愛らしさに加えて、抜け毛が少ないという実用性に集約されます。近年、ペットとしての需要が拡大している背景には、こうした飼育のしやすさという側面が介在していると言えるでしょう。」

問題3:話者がこの画像を通じて最も伝えたいことは何ですか。

1. 犬種ごとのトリミングの流行と難易度について。
2. トイ・プードルの飼いやすさが需要拡大の要因だということ。
3. 犬の躾け方と社会性を育む上での留意点について。
4. 写真の撮影技術の高低が、ペットの魅力を左右するということ。